

各位

さいたま市立尾間木中学校サッカー部
父母の会会長 水上 亜矢子

尾間木中学校サッカー部 第56回関東・全国中学校サッカー大会出場御礼

処暑の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度は尾間木中サッカー部の活動に際し、尾間木中学校関東・全国大会支援実行委員会の皆様、サッカー部指導者、関係者の皆様、そして尾間木中サッカー部OBの皆様を始め、大変多くの皆様から温かなご支援をいただき、深く感謝申し上げます。

「関東大会ベスト8/常に上を目指し、結果を残すチーム」を2024/2025シーズンの目標にスタートした尾間木中サッカー部。5/31(土)～6/6(金)に行われた激戦のさいたま市学校総合体育大会で準優勝。そして7/19(土)～7/29(火)に行われた埼玉県学校総合体育大会ではこちらも激戦を勝ち抜き、準優勝ながら7大会ぶりに関東大会出場の切符を掴むことが出来ました。

そしてチームの目標である「関東大会ベスト8」を達成すべく臨んだ第56回関東中学校サッカー大会(8/6～8/9 開催地:神奈川県横浜市内)。初戦の常総市立水海道西中学校(茨城県代表)に1-0、続く駒場東邦中

学校(東京都代表)には1-0で劇的な勝利をし、45回大会以来11年ぶりとなる念願の全国大会出場を決めることが出来ました。試合毎にチームは結束力を高めていき、準決勝の流通経済大学付属柏中学校(千葉県代表)を3-0、そして迎えた決勝戦では組織力の高い多摩大学目黒中学校(東京都代表)を相手に熱戦を繰り広げ、60分(30分ハーフ)では勝敗が決着せず、その後行われたPK戦の末に勝利し、尾間木中学校サッカー部では創部初となる単独での「関東大会優勝」の栄冠に輝くことが出来ました。

色々な大会において「シルバーコレクター」であったこの年代としてはこの関東大会優勝は過去の苦い経験を払拭し、8/17(日)から宮崎県で開催される第56回全国中学校サッカー大会へ向け大きな弾みをつけることとなりました。

全国大会初戦の相手は過去の「全中」において3位入賞を数回果たしている名門の高川学園中学校(中国ブロック代表)。個人、組織力そして全国大会における経験の差は否めず、結果としては0-4(前半0-1)の敗戦となりましたが、尾間木中サッカー部は「サッカーのまち 浦和」の誇りを胸に、チーム一丸となって堂々と最後の最後まで戦い抜きました。

5月末から始まった市大会、7月の県大会、そして8月の関東大会、全国大会では対戦チームを始め、大会関係者の皆さま他、沢山の方々との出会いや交流があり、そこで得た経験もこれからの尾間木中サッカー部の成長にとってとても貴重なものになったと思います。

皆さまからいただきました心温まるご支援のお気持ちに伝えるべく、尾間木中サッカー部は驕ることなく「凡事徹底」の精神で、次なる目標に向け練習に励んで参ります。これからも変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

取り急ぎ、失礼ながら配信での挨拶とさせていただきます。

